平成29年○月○日

**平成28年度　ロボット導入促進のためのシステムインテグレータ育成事業**

**提出書類自己チェック表**

＜必ず提出する書類＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 様式 | 書類名称 | 確認内容 | 部数 | ﾁｪｯｸ欄 |
| 1 | 補助事業申請書 | 提案類型にチェックがされている。 | 正1 |  |
| 事業計画名は30文字以内である。 |  |
| 会社印が押印されている。 |  |
| 中小企業に該当の別は公募要領に従いチェックされている（特にみなし大企業注意）。 |  |
| 申請番号をＷＥＢより取得し記入している。 |  |
| 法人番号が記入されている。 |  |
| 全項目漏れなく記入されている。 |  |
| 共同申請時は申請書が申請者数分作成されている。 |  |
| 2-1 | 事業計画書 | 提案類型に応じた計画書を利用している。 | 正1副4 |  |
| 経費明細表の数値を正しく積算概要に転記している（但し、共同申請の場合は経費明細総括表から転記すること）。 |  |
| ページ下※印記載の指示に従い、2ページ以内に収まっている。 |  |
| 全項目漏れなく記入されている。 |  |
| 2-2 | 事業計画書<経費明細表> | 公募要領1.8.補助対象経費に記載されている以外の経費は計上されていない。 | 正1副4 |  |
| 金額は千円単位となっている。 |  |
| 金額は税抜き価格で記載されている。 |  |
| 労務費を計上する際には、健保等級を利用して単価を算出している。 |  |
| 補助率が正しくチェックされている。 |  |
| 共同申請時は明細表が申請者数分作成されている。 |  |
| 2-3 | 事業計画書<経費明細総括表>  ※共同申請時のみ | 共同申請である。 | 正1副4 |  |
| 金額は千円単位となっている。 |  |
| 共同申請全者分記載されている。 |  |
| 各者の経費明細表記載の金額が正しく転記されている。 |  |
|  | 見積書 | 主たる機械装置、外注費、ソフトウェア購入費に関する見積書が準備されている。 | 正1副4 |  |
| 補助金対象外の設備等が含まれている場合は、補助金対象外であることが明示されている。 |  |
| 「ⅴ　受講料」を計上する場合は、労働安全衛生法に規定する特別の教育に関する講習等であることを証明する書類が添付されている。 |  |
| 自社調達や子会社からの調達に関しては原価で記入されている。 |  |
|  | 会社概要 | 会社名、業種、資本金、従業員数等の項目が入った資料である。 | 正1副4 |  |
|  | 財務諸表 | 直近3期分の決算報告書が準備されている。 | 正1 |  |

＜必要に応じて作成する書類＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事業計画補足説明書 | 補足説明書である旨が明記されている。 | 正1副4 |  |
| A4サイズで作成されている。 |  |

＜書類の体裁の確認＞

|  |  |
| --- | --- |
| 確認内容 | ﾁｪｯｸ欄 |
| 申請書類がコピーの場合は文字がはっきり読みとれる。 |  |
| 申請書類はA4サイズで片面出力されている。 |  |
| A4ファイルとじ、表紙及び背表紙に事業者名・提案名が記載されている。 |  |
| 正1部、副4部はそれぞれ別のファイルにファイリングされている。 |  |
| 全ての書類は穴を開け、直接ファイリングされている。（クリアフォルダには入れない。袋とじは不可） |  |
| 書類の左に十分な余白をとり、記載部分に穴がかかっていない。 |  |
| 申請書類はホッチキス止めされていない。 |  |
| 各書類の最初には提出書類名称を記載したインデックスが挿入されている。（書類自体へのインデックスは不可） |  |
| 手元に1部コピーを残している。（提出書類は返還されません） |  |

以上、提案書類に問題がないことを確認いたしました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　確認担当者　　　　　　　　　　　　　印